

# 中国西周時代昭王期の青銅器考

## — 書籍別断代比較を中心に —

古木 誠彦

九州女子大学人間科学部人間基礎学専攻 北九州市八幡西区自由ヶ丘1-1 (〒807-8586)

(2016年6月2日受付、2016年7月28日受理)

### 要 旨

本論は、古代中国西周時代青銅器の中でも、特に昭王期の断代（王期による時代区分）について再検討を試みたものである。

周知のように、西周時代は大きく前期・中期・後期に断代でき、昭王期はその前期後段にあたる。先賢の研究により、昭王期には西周時代の基礎が確立、西周独自の特徴がさまざまな面で顕出する中期への橋渡しの時期と考えられる。この時代を究明することは、中国古代史をより明確にする一助となり、『周禮』の内容を検討する上でも有益と考えている。

現在において、青銅器断代は書籍（工具書）によって多少の違いがあり、断代の論拠も多岐にわたる。本論は、まず青銅器研究分野における代表的な書籍（工具書）の断代から昭王期58器の青銅器を検出した。

次に書籍における断代の相違を検証し、16器の断代不同の青銅器を確定した。それらが断代された論拠の所在をより明確にして16器の再検討後、3器について昭王期と確定した。

今後はこの結果を基に、昭王期の文字（字形・異体字等）についての研究を進める。

### はじめに

近年、中国国内において西周時代前期から中期にあたる遺跡が数多く発掘され、その研究報告が頻繁になされるようになった。その中でも、西周時代前期後段から中期前段のいわゆる昭王期から穆王期における研究は、古代中国の国家基盤の定着と変革過程について検証するためには重要なものであろう。古文書においても早くから昭王期以降のことは記録され、先賢の研究によっても、西周時代の安定時期になった康王時代からの変革期であると推定されている。

このような中国西周時代前期後段の昭王期の青銅器に注目し、西周時代中期へ移行しながら、西周王朝が独自の社会機構や文化を確立していく過程（昭王～穆王期）を究明することが本論に関連する研究の最終目的である。そのための基盤を「書籍別断代比較」によって確立する。

古代中国の様々な史書等から、当時の社会状況を文献上知ることは可能だが、近年の遺跡発見によって文献とは異なる実証的側面から研究がすすみ、史実がより明確になってきた。

なお周知の通り、中華人民共和国にて国家プロジェクト「夏商周断代工程」(第九次五ヶ年計画のひとつ 1996年5月16日開始)が行われ、そして夏商周断代工程段階成果学術報告会が1999年9月なされた結果、『西周青銅器分期断代研究《夏商周断代工程報告集》』(文物出版社1999年11月)〈以下、『報告集』と略〉が出版された。

本研究では、この『報告集』を基礎資料として、その中で結論された昭王期青銅器(『報告集』では昭王期を前995年から前977年と結論)を近年発表された青銅器に関する論文と併せて精査し、代表的な工具書の断代を比較検討しながら昭王期の青銅器をより明確にする。

そのために、書籍断代を比較するための《表1》と、青銅器の形制紋飾から昭王期の特徴をより明確にするための《表2》を作成した。

### 断代比較に使用する書籍(工具書)

『報告集』では、1999年8月までに確認された青銅器(鼎・鬲・簋・盃・尊・卣・壺・方彝・盃・盤・鐘)の中において、より時代考証の可能な青銅器に特化した報告を行っていると感じる。(時代考証の余地がある器については、敢えて掲載していないと思われる。)

現在周知の通り、様々な分野から青銅器研究が進み、この『報告集』出版後も青銅器断代を確認できる工具書が相次いで出版されている。現段階でその代表と言えるものが、『商周青銅器銘文暨圖像集成』と『殷周金文集成(修訂増補本)』であろう。

前記二種の字書は、『報告集』の青銅器に関する研究結果を再検討して出版されている、と推察する。

このような事情から、『報告集』の断代結果を基礎としながらも、『報告集』出版以前の青銅器断代研究結果と、『報告集』出版以後の青銅器断代研究結果を比較検証する意味で、①『商周青銅器銘文暨圖像集成』、②『殷周金文集成(修訂増補本)』、③『商周金文編～宝鶏出土青銅器～』、④『商周青銅器銘文選』、⑤『西周青銅器銘文分代史徵』を比較資料として取り上げた。①～⑤の書籍を取り上げた主な理由は、以下の通りである。

#### ①『商周青銅器銘文暨圖像集成』〈以下、『暨圖像』と略〉

(呉鎮烽編著・上海古籍出版社2012年9月)

本書籍は、現段階における青銅器に関する工具書としては最新で、『殷周金文集成(修訂増補本)』や過去の多くの研究結果を踏まえた断代を行い、更に2012年2月以前に出土した青銅器と、各書籍掲載の器を全て網羅し(編者の序による)、工具書として、現存する全青銅器を確認できる点がこの書籍の最大の利点であろう。

また、各書籍等で断代された結果を、編者自身が再度検討を行っているため、他の書籍と時代設定が異なる器も認められるが、器影と銘文を掲載して研究の便宜を図るとともに、現在考え得る青銅器研究成果を知る上で有益であると考えられる。

《表 1》

|    | 青銅器名          | 青銅器掲載書籍名と断代 ※( )内数字は各書籍中の掲載番号 |                      |  |                   |             |                |
|----|---------------|-------------------------------|----------------------|--|-------------------|-------------|----------------|
|    |               | 『夏商周断代工程報告集』                  | ①『西周青銅器銘文暨圖像集成』      | ②『殷周金文集成』(修訂增補本)                                 | ③『商周金文編~宝鼎出土青銅器~』 | ④『西周青銅器銘文選』 | ⑤『西周青銅器銘文分代史稿』 |
| 1  | 罍             | 昭王前後                          | 西周早期 (02337~9)       | 西周早期 (02725・02726)                               |                   | 昭王期         | 昭王期            |
| 2  | 厚趺方鼎          | 昭王前後                          | 西周早期 (02352)         | 西周早期 (02730)                                     |                   | 昭王期(120)    | 昭王期            |
| 3  | 靜方鼎           | 昭王期                           | 西周早期後段 (02461)       |  |                   |             |                |
| 4  | 復卣            | 西周早期偏晚                        | 成王・康王世 (02046)       | 西周早期 (02507)                                     |                   | 成王期(51)     | 成王期            |
| 5  | 豐公卣           | 西周早期偏晚                        | 西周早期 (01551)         | 西周早期 (02152)                                     | 昭王期(463)          |             |                |
| 6  | 叔卣(師繼父卣)      | 西周早期偏晚                        | 西周中期 (02340)         | 西周中期 (02721)                                     |                   | 穆王期(184)    | 穆王期            |
| 7  | 伯唐父卣          | 西周早期後段                        | 昭穆之際 (02449)         |  |                   |             |                |
| 8  | 中方鼎(中册)       | 昭王期                           | 昭王世 (02383・02384)    | 西周早期 (02751・02752)                               |                   | 昭王期(107)    | 昭王期            |
| 9  | 合鼎            | /                             | 西周早期 (02451)         | 西周早期 (02803)                                     |                   | 昭王期(97)     | 昭王期            |
| 10 | 不栢方鼎          | 西周中期                          | 昭王期 (02361・02362)    | 西周中期 (02735・02736)                               | 昭王期(38・39)        | 孝王期(285)    | 昭王期            |
| 11 | 父癸分柶圓鼎(日父癸鼎)  | /                             | 西周早期 (00931)         | 西周早期 (01691)                                     | 昭王期(462)          |             |                |
| 12 | 伯方鼎(伯作彝方鼎・伯鼎) | 西周早期                          | 西周早期 (01066)         | 西周早期 (01729)                                     | 昭王期(473)          |             |                |
| 13 | 饒卣(堆叔卣)       | 昭王期                           | 昭王世 (02169)          | 西周早期 (02615)                                     |                   | 昭王期(105)    |                |
| 14 | 詛卣(堆叔卣)       | 昭王南征                          | 昭王世 (04866)          | 西周中期 (03950・03951)                               |                   |             |                |
| 15 | 令簋(作冊令簋)      | 康昭                            | 西周早期 (05352・05353)   | 西周早期 (04300・04301)                               |                   | 昭王期(94)     | 昭王期            |
| 16 | 霽簋            | 西周早期後段                        | 西周早期 (04585)         | 西周早期 (03732.1・03732.2)                           |                   | 昭王期(103)    | 昭王期            |
| 17 | 作宝彝簋          | 西周早期                          | 西周早期後段 (03930~03933) | 西周早期 (03265)                                     | 昭王期(464・465)      |             |                |
| 18 | 過伯簋           | /                             | 西周早期 (04771)         | 西周早期 (03907)                                     |                   | 昭王期(102)    | 昭王期            |
| 19 | 扶叔簋           | /                             | 昭王世 (04895)          | 西周早期 (03976)                                     |                   | 昭王期(106)    | 昭王期            |
| 20 | 折尊(作冊折尊)      | 昭王期                           | 康王世 (11800)          | 西周早期 (06002)                                     | 康王期(81)           | 昭王期(90)     | 昭王期            |
| 21 | 令方尊(夨令方尊)     | 昭王期                           | 西周早期 (11821)         | 西周早期 (06016)                                     |                   | 昭王期(96)     | 昭王期            |
| 22 | 召尊            | 昭王前後                          | 昭王世 (11802)          | 西周早期 (06004)                                     |                   | 昭王期(99)     | 昭王期            |
| 23 | 作冊鬯尊          | 昭王前後                          | 西周早期後段 (11788)       | 西周早期 (05989)                                     |                   | 昭王期(93)     | 昭王期            |
| 24 | 京師斝尊          | /                             | 昭王世 (11784)          |  |                   |             |                |
| 25 | 小子生尊          | /                             | 西周早期後段 (11799)       | 西周早期 (06001)                                     |                   | 昭王期(104)    | 昭王期            |
| 26 | 邲季尊           | 西周早期                          | 西周早期後段 (11602)       | 西周中期 (05858)                                     | 昭王期(476)          |             |                |
| 27 | 簋尊            | /                             | 昭王・穆王世 (11812)       | 西周中期 (06011.1・06011.2)                           |                   | 早期(262)     |                |
| 28 | 鬲駒尊蓋          | /                             | 昭王・穆王世 (11813)       | 西周中期 (06012)                                     | 穆王期(596)          | 早期(263)     |                |
| 29 | 簋方尊           | 懿孝王時器                         | 昭王・穆王世 (11814)       | 西周中期 (06013)                                     | 穆王期(598)          | 孝王期(314)    | 懿王期            |
| 30 | 鬲尊            | 西周早期後段                        | 西周早期後段 (11789)       | 西周早期 (05992)                                     |                   | 昭王期(86)     |                |
| 31 | 伯各尊           | 西周早期                          | 康王世 (11606)          | 西周早期 (05844)                                     | 昭王期(466)          |             |                |
| 32 | 鎛卣            | 昭王前後                          | 西周早期後段 (11789)       | 西周早期 (05402.1・05402.2)                           |                   | 昭王期(87)     | 昭王期            |
| 33 | 召卣            | 昭王前後                          | 昭王世 (13325)          | 西周早期 (05416.1・05416.2)<br>西周早期 (05421.1・05421.2) |                   | 昭王期(100)    | 昭王期            |
| 34 | 臣辰卣           | 昭王期                           | 西周早期 (13333・13334)   | 西周早期 (05422.1・05422.2)                           |                   | 昭王期(118)    | 昭王期            |
| 35 | 作冊鬯卣          | 昭王前後                          | 西周早期 (13320)         | 西周早期 (05407.1・05407.2)                           |                   | 昭王期(92)     | 昭王期            |
| 36 | 作冊虢卣          | 西周早期偏晚                        | 西周早期 (13344)         | 西周早期 (05432.1・05432.2)                           |                   | 早期(130)     |                |
| 37 | 庚簋卣           | 西周早期偏晚                        | 西周中期前段 (13337・13338) | 西周早期 (05426.1・05426.2)                           |                   | 康王期(61)     | 穆王期            |
| 38 | 作冊鬯卣          | /                             | 昭王世 (13308)          | 西周早期 (05400)                                     |                   | 昭王期(115)    | 昭王期            |
| 39 | 邲季卣           | 西周早期                          | 西周早期後段 (13104)       | 西周中期 (05241)                                     | 昭王期(477)          |             |                |
| 40 | 伯各卣(甲乙)       | 西周早期                          | 康王世 (13103・13104)    | 西周早期 (05231・05232)                               | 昭王期(467・468)      |             |                |
| 41 | 叔隄方彝          | 昭王期                           | 西周早期 (13533)         | 西周早期 (09888.1・09888.2)                           |                   |             |                |
| 42 | 令方彝           | 昭王期                           | 西周早期 (13548)         | 西周早期 (09901.1・09901.2)                           |                   | 昭王期(95)     | 昭王期            |
| 43 | 折方彝(作冊折方彝)    | 昭王期                           | 康王世 (13542)          | 西周早期 (09896.1・09896.2)                           | 康王期(82)           | 昭王期(91)     | 昭王期            |
| 44 | 簋方彝           | 懿孝王前後                         | 昭王・穆王世 (13546・13547) | 西周中期 (09900.1・09900.2)                           | 穆王期(599・600)      | 孝王期(313)    | 懿王期            |
| 45 | 臣辰盃           | 昭王前後                          | 西周早期 (14792)         | 西周早期 (09454.1・09454.2)                           |                   | 昭王期(119)    | 昭王期            |
| 46 | 敝卣            | /                             | 西周早期後段 (03363)       |  |                   |             |                |
| 47 | 中卣            | /                             | 西周早期後段 (03364)       | 西周早期 (00949)                                     |                   | 昭王期(108)    | 昭王期            |
| 48 | 伯卣(伯作尊卣)      | /                             | 西周早期後段 (03228)       | 西周早期 (00857)                                     | 昭王期(474)          |             |                |
| 49 | 季作寶盃(李盃)      | /                             | 西周早期後段 (14352)       | 西周中期 (10048)                                     | 昭王期(482)          |             |                |
| 50 | 罍             | /                             | 西周早期 (10860)         | 西周早期 (09594.1・09594.2)<br>(09596.1・09596.2)      |                   |             |                |
| 51 | 父乙盃(明父乙盃)     | /                             | 商代晚期 (12057)         | 西周早期 (09501)                                     | 昭王期(481)          |             |                |
| 52 | 獸仲鬲(獸仲鬲・微伯鬲)  | 西周中期後段                        | 西周早期 (02707)         | 西周中期 (00521)                                     | 昭王期(483)          |             |                |
| 53 | 卣鼎(鼎鬲)        | /                             | 西周中期 (02634)         | 西周早期 (00457)                                     | 昭王期(475)          |             |                |
| 54 | 姜伯卣           | /                             | 西周早期 (10588)         | 西周早期 (06453)                                     | 昭王期(478)          |             |                |
| 55 | 父巳卣           | /                             | 西周早期 (10447)         | 西周早期 (06278)                                     | 昭王期(479)          |             |                |
| 56 | 作父巳卣          | /                             | 西周早期 (10595)         |  | 昭王期(469)          |             |                |
| 57 | 罍鬲(婦紀卣・婦紀方彝)  | /                             | 西周早期後段 (13769)       |  | 昭王期(470)          |             |                |
| 58 | 禾子父癸卣         | /                             | 西周早期 (08414)         | 西周早期 (08960)                                     | 昭王期(480)          |             |                |

《表 2》

|    | 青銅器名          | 型式          | 窃曲紋       | 鳥紋        | 獸面紋            | 備考         |
|----|---------------|-------------|-----------|-----------|----------------|------------|
| 1  | 罍訊進方鼎         | I型1式        | II 3・II 1 | ／         | I 5            | 蛇紋・連雷紋     |
| 2  | 厚越方鼎          | I型2式        | ／         | ／         | I 1 1          |            |
| 3  | 静方鼎           | I型2式        | II 1      | ／         | I 9            | 夔紋         |
| 4  | 復鼎            | IV型2式       | ／         | ／         | ／              | (サビ)       |
| 5  | 豊公鼎           | IV型2式       | I 4       | ／         | ／              | 円渦紋        |
| 6  | 覲鼎(師隴父鼎)      | IV型3式       | ／         | III 4     | ／              |            |
| 7  | 伯唐父鼎          | IV型5式       | ／         | ／         | ／              | (サビ)       |
| 8  | 中方鼎(中鼎)       | I型3式        | ／         | ／         | ／              | (摸本図版)     |
| 9  | 令鼎            | I型2式        | ／         | III 4     | ／              | 堅直線紋       |
| 10 | 不栢方鼎          | I型3式        | II 1      | ／         | ／              |            |
| 11 | 父癸分栢圓鼎(日父癸鼎)  | IV型2式       | ／         | ／         | I 7・II 5       |            |
| 12 | 伯方鼎(伯作彝方鼎・伯鼎) | I型5式        | ／         | III 4     | III 1 1        |            |
| 13 | 叔鼎            | ／           | ／         | ／         | ／              | 器所在不明      |
| 14 | 該簋            | II型2式       | ／         | II 6      | I 4            |            |
| 15 | 令簋(作册矢令簋)     | II型2式       | II 1      | I 7       | I 4            |            |
| 16 | 孺簋            | III型3式      | I 4       | ／         | ／              | 獸頭         |
| 17 | 作宝彝簋          | II型2式       | ／         | ／         | ／              | 獸頭         |
| 18 | 過伯簋           | II型2式       | I 4       | II 6      | ／              | 獸頭・令簋と脚部似  |
| 19 | 叔奴簋           | ／           | ／         | ／         | ／              | 器所在不明      |
| 20 | 折尊(作册折尊)      | I型1式        | ／         | III 4     | III 1 2        |            |
| 21 | 令方尊(矢令方尊)     | I型2式        | ／         | I 7       | III 1 2        |            |
| 22 | 召尊            | II型2式       | ／         | ／         | ／              | 獸頭・(サビ)    |
| 23 | 作册猷尊          | II型2式       | ／         | ／         | ／              | 獸頭         |
| 24 | 京師猷尊          | II型2式       | ／         | III 4     | ／              | 獸頭         |
| 25 | 小子生尊          | I型2式        | II 3      | III 4     | ／              |            |
| 26 | 漁季尊           | II型3式       | I 4       | I 4・III 5 | ／              | 鳥龍紋・獸頭     |
| 27 | 盞尊            | (驪駒形)       | ／         | ／         | ／              |            |
| 28 | 盞駒尊蓋          | (蓋呈覆瓦形)     | ／         | ／         | ／              |            |
| 29 | 盞方尊           | I型2式        | ／         | ／         | ／              | 龍紋・円渦紋     |
| 30 | 遣尊            | 驪駒形         | ／         | ／         | ／              | 腹和蓋飾円渦紋    |
| 31 | 伯各尊           | I型1式        | ／         | III 4     | III 1 2        | 葉型紋        |
| 32 | 遣卣            | II型2式       | I 4       | ／         | ／              | 龍紋・獸頭      |
| 33 | 召卣            | II型3式       | ／         | ／         | ／              | 獸頭・(サビ)    |
| 34 | 臣辰卣           | II型4式b      | ／         | III 4     | ／              | 湾角羊頭・象紋・蛇紋 |
| 35 | 作册猷卣          | II型3式       | ／         | ／         | ／              | 湾角羊頭       |
| 36 | 作册鬯卣          | II型3式       | ／         | ／         | ／              | 湾角羊頭       |
| 37 | 庚贏卣           | II型4式a      | ／         | II 4      | ／              | 獸頭         |
| 38 | 作册緡卣          | II型3式       | ／         | ／         | ／              | 獸頭         |
| 39 | 漁季卣           | II型2式       | ／         | ／         | ／              | 鳥龍紋・湾角羊頭   |
| 40 | 伯各卣(甲乙)       | II型1式b      | I 3       | ／         | ／              | 龍紋・湾角羊頭    |
| 41 | 叔魯方彝          | II型         | ／         | III 4     | I 4            |            |
| 42 | 令方彝           | II型         | ／         | I 7       | II 1 2・III 1 6 |            |
| 43 | 折方彝(作册折方彝)    | II型         | ／         | ／         | III 1 2        | 龍紋         |
| 44 | 盞方彝           | III型        | I 1       | ／         | ／              | 龍紋・円渦紋     |
| 45 | 臣辰盃           | II型         | ／         | ／         | III 1 1        |            |
| 46 | 叔盞            | 【一型・標準型】    | ／         | ／         | ／              | (サビ)       |
| 47 | 中盞            | ／           | ／         | ／         | ／              | 器所在不明      |
| 48 | 伯盞(伯作寶彝盞)     | 【一型・標準型】    | II 4      | ／         | I 7            |            |
| 49 | 季作寶盃(季盃)      | II型1式       | ／         | ／         | ／              | 三角雷紋開目紋    |
| 50 | 罍訊進飲壺         | I型          | ／         | III 4     | ／              |            |
| 51 | 父乙壺(朋父乙壺)     | I型          | ／         | ／         | ／              |            |
| 52 | 厥仲鬲(微仲鬲・微伯鬲)  | III型1式      | ／         | ／         | ／              | 繩紋・弦紋      |
| 53 | □鼎鬲(鼎鬲)       | I型1式        | ／         | ／         | ／              | (サビ)       |
| 54 | 妾伯卣           | 【三型】        | ／         | ／         | ／              | 兩道弦紋       |
| 55 | 父巳卣           | 【四型】        | ／         | III 1     | I 1 0          |            |
| 56 | 作父巳卣          | 【三型】        | II 3      | III 3     | ／              |            |
| 57 | 婦魯(婦紀魯・婦紀方魯)  | 【二型】        | ／         | ／         | ／              | 兩道弦紋・獸面    |
| 58 | 禾子父癸爵         | 【四型・円底・胴中大】 | ／         | ／         | III 1 4        |            |

【 】は、林巳奈夫氏の分類

ただし、断代、特に王期区分の明記に関する詳細な論拠は掲載していない。

②『殷周金文集成（修訂増補本）』〈以下、『集成修訂本』と略〉

（中国社会科学院考古研究所・中華書局出版2007年4月）

近年周知の通り、学界にて高い評価を受けており、現段階における青銅器分野研究では本書図版掲載番号が他の書籍で共通的に使用されるまでに至っている。また前出版『殷周金文集成』を踏まえ、この『殷周金文集成（修訂増補本）』では新資料の補充と時代区分の見直しを行っている。器類別で断代編集されているため、時代変遷に因る字形（銘文中の語句の使用例を含む）変化の通観が可能になった点からも使用した。

断代に関しては、王期区分の断代を避け、西周早・中・後期と掲載し、王期区分に関しては研究者個人に委ねていると思われる。

③『商周金文編～宝鶏出土青銅器銘文集成～』〈以下、『宝鶏集成』と略〉

（宝鶏周秦文化研究会編・三秦出版社2009年12月）

宝鶏地区出土の青銅器について、その中の区域別に青銅器を整理している。この宝鶏地区は周原と言われる古代中国周王朝や秦国の発祥地でもあるため、文化の中心的意味合いから銘文内容（語句や慣用語等）や字形・器型を当時の基準と見做すことが可能で、この点をもって他の地域出土の青銅器と比較検討できることから取り上げた。

ただ、西周時代の中心地という歴史的背景ゆえ、遺跡から出土したものが、即その時代のものであると断言できない面もある。いわゆる前王期より伝来したのも見られると推察する。

④『商周青銅器銘文選』〈以下、『銘文選』と略〉

（上海博物館・文物出版社1986年8月）

『西周青銅器銘文分代史徴』の研究結果（唐蘭説）を踏まえた王期区分による断代を基盤にしているため、多くは唐蘭説に依るものであるが、当時の研究結果を踏まえて新たな区分を提示している青銅器もある。銘文解釈に新説を付している点で有益であるとする。

銘文解釈に重点を置いているため、解説に語句の説明部分が多く、唐蘭説との比較がし易い面があるため、青銅器銘文研究の歴史的経緯が読み取れる面もある。

⑤『西周青銅器銘文分代史徴』〈以下、『分代』と略〉

（唐蘭著・中華書局1986年12月）

中国青銅器研究の分野では周知の書籍であるということと、穆王期後半以降が未完ではあるが、西周期当初の武王から穆王までを断代し、各王期区分の銘文内容に関して詳細な分析

を行い、現代における青銅器銘文解釈の重要な研究のひとつと考えられる。多くの書籍に青銅器研究または断代研究の基準として用いられている点から取り上げた。

### 昭王期・昭王期前後の青銅器

前章の①～⑤の書籍と、『報告集』を対応させた表が《表1》である。『報告書』と①～⑤の書籍の断代結果から、昭王期・昭王期前後の範囲と記載されているもの、またはその範囲と考えられる青銅器を全て列挙すると、《表1》のように58器が確認できる。

本研究においては、『報告集』の研究結果を基礎とするため、まず『報告集』に掲載されている昭王期または昭王期前後の範囲と比定できる青銅器名を確認した。以下の25器が昭王期・昭王期前後として挙げられる。(数字は、《表1》の編番)

- 1 罍夙進方鼎 (昭王期前後) 2 厚趯方鼎 (昭王期前後) 3 静方鼎 (昭王期)  
 4 復鼎 (西周早期偏晩) 5 豊公鼎 (西周早期偏晩) 6 𩇛鼎 [師𩇛父鼎] (西周早期偏晩)  
 7 伯唐父鼎 (昭王穆王期) 8 中方鼎 (昭王期) 14 諶簋 [堆叔簋] (昭王期)  
 15 令簋 (康王昭王期) 16 壺簋 (西周早期後段) 20 折尊 (昭王期)  
 21 令方尊 (昭王期) 22 召尊 (昭王期前後) 23 作冊鬯尊 (昭王期前後)  
 32 趙卣 (昭王期前後) 33 召卣 (昭王期前後) 34 臣辰卣 [土上卣] (昭王期)  
 35 作冊鬯卣 (昭王期前後) 36 作冊虺卣 (西周早期偏晩) 37 庚嬴卣 (西周早期偏晩)  
 41 叔貔方彝 (昭王期) 42 令方彝 (昭王期) 43 折方彝 (昭王期)  
 45 臣辰盃 [土上盃] (昭王期前後)

次に、上記で『報告集』と①～⑤の書籍中の断代結果が一致しない青銅器、つまり『報告集』では昭王期・昭王期前後、①～⑤の書籍では昭王期以外の断代を挙げるものは、以下の6器になる。

- 4 復鼎 6 𩇛鼎 [師𩇛父鼎] 14 諶簋 [堆叔簋] 20 折尊 37 庚嬴卣 43 折方彝

また、《表1》中で見られるように、例えば『報告集』では西周中期もしくは研究対象として取り上げられていないが、①～⑤の書籍中での断代が昭王期または西周早期のように、『報告集』の断代と①～⑤の書籍の断代比較から、それが一致しない青銅器9器が確認できる(数字は《表1》の編番号)。

- 10 不栢方鼎 26 強季尊 29 盞方尊 31 伯各尊 39 強季卣  
 44 盞方彝 51 父乙壺 (朋父乙壺) 52 厥仲鬲 (微仲鬲) 53 口鼎鬲

よって、前述の断代比較から、以下の計16器が『報告集』の断代結果と合わないことが解る。

4 復鼎 6 竅鼎（師離父鼎） 10 不栢方鼎 14 諶簋（堆叔簋）  
 20 折尊（作冊折尊） 26 強季尊 29 盞方尊 31 伯各尊 37 庚嬴卣  
 39 強季卣 40 伯各卣 43 折方彝（作冊折方彝） 44 盞方彝  
 51 父乙壺（朋父乙壺） 52 厥仲鬲（微仲鬲） 53 □鼎鬲

以降の章で、これら16器の断代については再検証する。

### 前記工具書以外における断代例

次に、前述の書籍（工具書）以外の『西周青銅器年代総合研究』（以下、『総合研究』と略）＜彭裕商著・巴蜀書社2003年2月＞、『西周銅器断代（全二冊）』（以下、『銅器断代』と略）＜陳夢家著・中華書局2004年4月＞も、その書中において西周時代を前・中・後期ではなく王期区分で断代を行い、昭王期青銅器名を明記しているため、これらの研究結果も昭王期の青銅器の特徴を明確に比定する参考資料として取り上げる。

『総合研究』『銅器断代』において、昭王期と断代された器は以下の通りである。

下線付の青銅器は、『報告集』の断代と一致するため昭王期・昭王期前後と断代が推定でき、下線の無いものは『報告集』では昭王期以外の断代、または取り上げられなかった器である。

#### ○『総合研究』

旃鼎 令方尊 令方彝 令簋 令盤 諶簋 過伯簋 壘簋 狄馭簋 静方鼎 趙尊  
趙卣 召尊 召卣 中方鼎 中甗 中觶 作冊鬯尊 作冊鬯卣 折尊 折方彝 折觥  
 小子生尊 小臣宅簋 呂行壺 小臣諶簋 保貝簋 寧鼎 嗣鼎 堯鼎 魯侯尊 憲鼎  
 伯憲盃 攸簋 邢侯簋 免簋蓋 麦方尊 麦方彝 麦方鼎 麦方盃 作冊鬯卣  
 作冊鬯尊 土上尊 土上卣 土上盃 小臣静卣 保侃母簋 叔貔方尊 叔貔方彝  
 小臣傳卣 作冊鬯卣 量侯鬲簋 息伯卣 蘇方鼎 王妊簋 史獸鼎 令鼎

#### ○『銅器断代』

緡簋 無其簋 友簋 尹姑鬲 公姑鬲 郭伯馭簋 藪簋 竅鼎 同卣

さらに、上記で確認した下線の無い青銅器45器を、《表1》の各書籍（①～⑤）を使い断代比較を試みると、以下の結果となった。（〔 〕内の記載は、●『報告集』、①『暨圖像』、②『集成修訂本』、③『宝鶏集成』、④『銘文選』、⑤『分代』の順。一は書籍に青銅器名の記載無し）

『綜合研究』

- ・ 旃鼎 [● — ①康王世 ②西周早期 ③康王世 ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 令盤 [● — ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤ — ]
- ・ 過伯簋 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 猷馭簋 [● — ①昭王期 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 中甗 [● — ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 中觶 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 折觥 [● — ①康王期 ②西周早期 ③康王期 ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 小子子尊 [● — ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 小臣宅簋 [●康王期前後 ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤穆王期]
- ・ 呂行壺 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 小臣諶簋 [●康王期前後 ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤昭王期]
- ・ 保員簋 [● — ①西周早期後段 ② — ③ — ④ — ⑤ — ]
- ・ 甯鼎 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤昭王期]
- ・ 嗣鼎 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤昭王期]
- ・ 憲鼎 [● — ①西周中期前段 ②西周中期 ③ — ④康王期 ⑤昭王期]
- ・ 魯侯尊(簋) [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤康王期]
- ・ 憲鼎 [●康王期 ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤康王期]
- ・ 伯憲盃 [● — ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤康王期]
- ・ 攸簋 [●西周早期偏晚時 ①成康王期 ②西周早期 ③ — ④成王期 ⑤成王期]
- ・ 邢侯簋 [●西周早期 ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤康王期]
- ・ 免簋蓋 [● — ①懿王期 ②西周中期 ③ — ④懿王期 ⑤穆王期]
- ・ 麦方尊 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤昭王期]
- ・ 麦方彝(邢侯方彝) [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤昭王期]
- ・ 麦方鼎(麦鼎) [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤昭王期]
- ・ 麦方盃 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④康王期 ⑤昭王期]
- ・ 作冊卣尊 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④ — ⑤ — ]
- ・ 士上尊 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④ — ⑤昭王期]
- ・ 小臣静卣(簋) [● — ①西周早期 ② — ③ — ④穆王期 ⑤穆王期]
- ・ 保侃母簋 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④ — ⑤昭王期]
- ・ 叔隴方尊(叔隴尊) [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④ — ⑤康王期]
- ・ 小臣傳卣(簋) [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤穆王期]
- ・ 量侯(尪)簋 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④西周早期 ⑤ — ]
- ・ 息伯卣 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④ — ⑤昭王期]

- ・ 緘方鼎 [●康王期前後 ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④西周早期 ⑤昭王期]
- ・ 王妊簋 [● — ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④ — ⑤ — ]
- ・ 史獸鼎 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④西周早期 ⑤康王期]
- ・ 令鼎 [● — ①西周早期 ②西周早期 ③ — ④昭王期 ⑤昭王期]

## 『銅器断代』

- ・ 絺簋 [●西周中期 ①西周中期 ②西周中期 ③ — ④昭王期 ⑤ — ]
- ・ 無其簋 [●懿王期前後 ①厲王期 ②西周中期 ③ — ④孝王期 ⑤厲王期]
- ・ 友簋 [● — ①西周中期 ②西周中期 ③ — ④ — ⑤穆王期]
- ・ 尹姑鬲 [● — ①西周中期前段 ②西周中期 ③ — ④孝王期 ⑤共王期]
- ・ 公姑鬲 [● — ①西周中期前段 ②西周中期 ③ — ④ — ⑤共王期]
- ・ 郭伯趯簋 [● — ①西周早期後段 ②西周早期 ③ — ④ — ⑤穆王期]
- ・ 敷簋 [● — ①西周中期 ②西周中期 ③ — ④ — ⑤穆王期]
- ・ 同卣 [● — ①西周中期前段 ②西周中期 ③ — ④西周早期 ⑤ — ]

上記の比較から、昭王期または昭王期前後と推察できるものは、以下の11器である。

令盤・過伯簋・趯馭簋・中甗・呂行壺・小子生尊・鬲鼎・保侃母簋・  
量侯(尗)簋・息伯卣・令鼎

この11器中、《表1》掲載のものは過伯簋・趯馭簋・中甗・小子生尊・令鼎の5器であり、《表1》による比較検証の結果から、この5器に関しては昭王期またはその前後のものと比定できる。

前述までの比較結果をまとめると、断代不同の16器を除く青銅器については、『総合研究』『銅器断代』による考証結果を加味し、『報告書』以外の①～⑤の書籍の断代に依拠するならば、《表1》からも解るように、「40 季作寶盤」以外の青銅器は全て昭王期・昭王期前後のもので一致する。

季作寶盤については、①『暨圖像』が西周早期後段に、②『集成修訂本』が西周中期に断代している。形制紋飾は「口折沿、三棱形唇、兩附耳較口、圈足特高。…三角雷紋間目紋」<sup>(1)</sup>、出土地は陝西寶鶏市渭濱区竹園溝西周墓(M4.7)と報告されていることから、紋飾の特徴とこの遺跡の時代検証より、①の『暨圖像』に関しては西周早期後段に断代していると思われる。②『集成修訂本』の断代に関しては、論拠が記載されていない。銘文中の「寶」字だけで判断するならば、昭王期よりも前代の字形に類似するため、西周早期前段とも想定できるであろう。確実な資料が揃わないため、現段階における季作寶盤の断代は、断代例を挙げ

る程度で留保する。

#### 断代不同16器の青銅器検証

本章では、前章における断代不同の16器の青銅器について再検討を行い、断代に相違が生じた原因とその所在について考察する（器名前の数字は《表1》の編番）。なお、銘文釈文については『暨圖像』に拠った。器の型式に関しては、前出の『総合研究』の研究結果を参考として掲載し、器形の比較検証の資料とする。

#### 4 復鼎（出土地：北京房山縣琉璃河52號西周墓〈M52.15〉）

[侯賞復貝三朋、復用作父乙寶尊彝、(図象)]

『報告集』では西周早期偏晩と比定される。この復鼎が出土した北京房山縣琉璃河52號西周墓は、『考古学報』（1988年第4期）の「黄河流域西周墓葬出土青銅礼器的分期与年代」において、その考古学的研究結果により成康王期と比定されている。

また、『総合研究』においては、復鼎と同時に出土した復尊の型式（Ⅱ式）が、成康王期に流行したものであるため、復鼎も成康王期（西周早期）であると比定している。

『報告書』においては、単に断代結果を載せているだけで、その根拠が述べられていない。

銘文中の侯は、出土した遺跡から燕（匱）侯とされる。文末の図象は殷族に関連するもので、このことから復は殷の末裔といえる。さらに文中の「父乙」のように、祖先を十干の「乙」で表すことも殷の慣習である。

字形に関しては、縦長で西周早期前段の姿に似ているが、「賞」字の表記が極端に縦長で析書が見られ、これが昭王期から穆王期を特徴付ける一つでもある<sup>(2)</sup>。

よって、考古学的検知からは成康王期と見なせるが、字形の特徴から昭王期という結論も考えられる。

ただ、「賞」字を「与える」という意の使用例から考察すると、成康王期と断代する方がより近いのではないかと考える。

#### 6 竅鼎（師離父鼎）

（出土地：山東黄縣之萊陰『山東存』、現在の龍口市蘭高鎮歸城曹家村）〈CaIV式〉

[隹（唯）十又一月、師雍父省道至于猷（胡）、竅從、其父蔑竅曆、易金、對揚其父休、用作寶鼎。]

この器は、出土地が書籍等に明記されているが、発掘に関する研究調査報告については不明確である。

『報告書』においては西周早期偏晩と断代され、他の書籍では西周中期もしくは穆王期と断代される。『報告書』断代の論拠は、銘文中の人物「師離父」が、瓜甌・鬲尊・荏卣にも

見られ、これら三器の断代から西周早期偏晩（竅鼎は瓜甗・収尊・荏卣と同時期で、早期偏晩という結論を併記）としている。

また竅鼎を穆王期とする理由は、器の口沿下にある爪形分尾長の鳥紋が、穆王期に最も多く見られる特徴であることを論拠とし<sup>(3)</sup>、『報告書』の断代とは異なり瓜甗・収尊・荏卣を穆王期のもとと比定し、それと同時代であるとする論<sup>(4)</sup>がある。陳夢家においては、瓜甗・収尊・荏卣を康王期と比定し、竅鼎を康王期のものであると結論付けている<sup>(5)</sup>。

これら諸説により、本器は銘文中における人物から昭王期以降と考えられるが、器形・紋様から穆王期と考えるのが妥当であろう。

#### 10 不栢方甗（出土地：陝西省扶風縣法門公社齊鎮3号西周墓）〈Aa II 式〉

[佳八月既望戊辰、王在上侯伋、奉僊（裸）、不栢易貝十朋、不栢拜稽首、敢揚王休、用作寶鼎彝。]

この器については、昭王期・孝王期・西周中期とその断代に諸説ある。

字形だけに注目すると、縦横が整齊に並び、西周中期の風格がある。「…在上侯…」部などは、通常の例からすると合字で表記されるところだが、中途半端な感じで文字が分立している。このような銘文の配字から、西周中期ということも言えるであろう。曲線が少なくやや直線的な表記も同様である。

銘文中の地名である「上侯」については、啓尊・啓卣・師兪尊などにも見られる。

口沿下部分の飾紋に関しては、Aa III 式のものに近く、窃曲紋で、腹部には紋が無い。紋様に関する形式と前記の関連器より、西周中期でもその晩期に比較的に見られるものである<sup>(6)</sup>。

以上の点から、考察すると西周中期偏晩から西周後期と見る方が妥当ではないかと考える。より後期に近いのではないかと推察する。

#### 14 諶簋（鴻叔簋）

（出土地：西安市長安區斗門鎮花園村西周墓M17.11）〈Bb II 式〉

[唯九月、鴻叔從王員征楚荊、在成周、諶作寶簋。]

この器は、穆王期の彘簋（Bb IV）に近似であるため穆王期とも考えられる<sup>(7)</sup>が、文中の「征楚荊」から、昭王期と比定する論が多い。これは南征楚荊のことを意味するが、南征に関しては、穆王期の政策からもそれを範疇に考えるべきである。また、彘簋銘中には無いが、彘簋と同出土の青銅器に「伯雍父」名が確認でき、その名が彘の職名にあたるため、彘と伯雍父が同一人物<sup>(8)</sup>とする論もある。この伯雍父（伯彘）が穆王期の人物であることが、前述の論拠となっているのであろう。

しかし、諶は西周早期後段の昭王期の人物<sup>(9)</sup>であり、また諶鼎からも南征楚荊へ王に随行したことが推定できる。よって、南征内容は昭王期の晩年と捉え、諶鼎の断代は昭王期と

考える。

20 折尊 (作冊折尊)〈I 式〉・43 折方彝 (作冊折方彝)

(出土地：陝西扶風縣法門公社莊白村 1 号西周銅器窖藏)

[隹五月、王在庠、戊子、命作冊折睨望土于相侯、易金、易臣、揚王休、隹王十有九祀、用作父乙尊、其永寶。木羊冊]

この器は扶風庄白微氏族銅器窖藏の青銅器関連と一系をなすもので、現在までの研究結果により銘文中に記されている人名などから世系は明白である。折は墻の祖父にあたり、この時期は昭王期に当たる。銘文中の「庠」は南征における途中の地名であることも、諸研究者より論証されている。「庠」に関しては、今後において別途論証を試みる。

尊は I 式で、これは殷の晩期から昭王期まで確認できる型である。折方彝に関しても、折尊と同銘文内容であるため制作年代は相近であると比定できる。ゆえに、昭王期と比定する。

26 強季尊・39 強季卣 (出土地：陝西寶鷄市渭濱區竹園溝 4 號西周墓〈M4.1〉)

[強季作寶旅彝。]

この遺跡は、発掘報告では昭王期後段<sup>(10)</sup>の断代。両青銅器とも同文が鑄込まれている。銘文が短文のため、この器の詳細な制作状況が分からないが、この強季尊には特徴がみられる。

尊型としては A V 型であるが、それに脚が付されている。頸飾の弦紋と鳥紋帯は、穆王期と比定できる。

また強季卣は、卣型としては A IV 型で、やはりその下に足が付随している。花冠夔龍紋は、穆王期と比定できる。

「旅」の字形について言えば、昭王期と比定される青銅器に鑄込まれた「旅」字は、人が旗を持った形に「車」形が加えられており、強季尊・強季卣の「旅」字は「車」形が省略され、後世の形に成っている。この字形の変遷からも、昭王期以降の穆王期と判断できであろう。

29 盞方尊〈B 型〉・44 盞方彝 (出土地：陝西郿縣李村西周銅器窖藏)

[隹八月初吉、王格于周廟、穆公右盞立于中廷、北嚮。王册命尹、易盞：赤市幽衡、攸勒、曰：用司六師、王行、參有司：司土、司馬、司工。王命盞曰：執司六師眾八師執、盞拜稽首、敢對揚王休、用作朕文祖益公寶尊彝、盞曰：天子丕遐丕基、萬年保我萬邦、盞敢拜稽首、曰：烈烈朕身、更朕先寶事。]

この両器も同銘文である。また盞方尊の尊型は B 型である。この B 型 (方尊) は昭王から穆王期に流行したものであるが、昭王期と比定される青銅器銘文の内容に関しては、このように周廟で組織だった祀りを行い、多くの褒賞を与えるものは見られない。この盞方尊・盞方彝に関しては、穆王期もしくはそれ以降と考える方が、現存する史書等からも妥当である

と思われる。

方彝に関しては、『西周青銅器年代総合研究』においてその器の分類は成されていない。よって、盞方彝がどのようにグループ化すべきであるか未だ不明ではあるが、ただ師遽方彝(穆王期)とその型式が同じであることから、穆王期の推定が可能である。

また盞が作った駒尊がある。この銘文中に「師遽」が見られ、師遽方彝の制作者と同一と考えられることから、盞に関連する青銅器は、やはり師遽方彝の時代に近いと思われる。

また別論として、盞方彝圈足の窃曲紋に注目し、それが董家村出土の衛鼎(衛鼎は孝王から夷王に属する遺品)の口下にある紋飾に相似していることから、盞方彝も同時期と比定している。多くの研究者も、これらの理由から孝王期と結論付ける。さらに、彭氏は衛鼎の器形をAb I 式と定めており、この型式が孝王期から夷王期に属することからも、盞方彝を孝王期と断代している。

しかしながら、盞器と師遽方彝にある人物名の関係を考慮し、おおよそ懿王から孝王期を出ないとして、懿王期末と論述する研究者もいる。

「張家坡〈M170〉」から出土した井叔方彝の器形・紋飾と盞方彝のそれらとは近同であり、また墓跡同出土の陶鬲は西周中期に流行した形である。考古学的調査に拠って「張家坡」の年代は恭王から懿王期とされ、さらに前述の検証を考慮するならば、盞に関する器は懿王期に比定することができるであろう。

### 31 伯各尊〈A I 型〉、40 伯各卣

(出土地：陝西寶鷄市渭濱区竹園溝7号〈M7.8〉)

[伯各作寶尊彝。]

銘文が短文であるため、器の制作経緯は不明確である。

この器が出土した陝西寶鷄市渭濱区竹園溝7号の考古学的検証に因り、康王から昭王期のものであると想定できる。器形に注目すれば、康王から昭王期の断代が可能であるが、字形に注目して考えると、少し時代のズレが生じる。

当時期において、字形では必ず肥筆になる「父」または「又」(右手)部分が、この伯各尊・伯各卣銘文では見られない。そのため、断代については再検討を要するが、「尊」字の酉字上部の形によって康王期とも比定できるであろう。

### 37 庚嬴卣(出土地：不明)

[隹王十月既望、辰在己丑、王格于庚嬴宮、王蔑庚嬴曆、易貝十朋、又丹一管。庚嬴對揚王休、用作厥文姑寶尊彝、其子子孫孫、萬年永寶用。]

この器に関しては、多くの研究者が論述している。現在までに見る研究者の断代に関する意見は、多くは本器を康王～昭王期と比定している。

しかし、近年の研究において、穆王期と年代比定する研究者が多い。この理由は、紋飾の研究が進み、例えば、腹部に見える顧首大鳥紋や頸部と圈足に見える爪形分尾顧首鳥紋、それと庚嬴卣の器形が全て穆王期に流行したものとみる見解が多いためである。それに加え、字形についても穆王期特有の特徴を、「王」「尊」「彝」に見出しているためである。これらの点を再検討し、本論では庚嬴卣を穆王期と比定する。

#### 51 父乙壺 (朋父乙壺) (出土地：陝西寶鷄市渭濱區竹園溝西周墓葬〈M4.8〉)

[朋父乙。]

出土地である寶鷄市渭濱區竹園溝西周墓は、康王～昭王期と時代確定されている。

また、この器形は壺と表記される書籍が多いが、卣型に近似である。

多くの書籍ではこの器を壺と表記しているが、例えば、殷後期から西周前期や穆王期にかけて、壺型は見られない<sup>(11)</sup>。もし壺型と捉えるのであれば、歴史上、後年に作られ発展する遺品が、それよりも前時代に出土することは考えられない。

よって、この父乙壺の器形を、卣と考えて考察すれば康王～昭王期と比定することは可能である（卣形から壺形への変遷については、多くの器形例から再検討を要するため、ここでは検証を保留し、記名通り壺とする）。

だが、銘文中にある「朋」字が図像文字であり、字形でのみ判断すると殷時代とも考えられる。康王～昭王期における「朋」字は、このような図像文字の使用は認められない。いわゆる、遺跡の年代は、康王～昭王期と考えるが、そこに埋葬された青銅器は、朋が代々受け継いだ青銅器と一緒に埋葬したとも推察できる。

よって、父乙壺に関していえば、殷時代晩期という断代も可能である。

器形においては、父乙壺のような縦長の卣形が殷時代には存在しており<sup>(12)</sup>、器形と字形の特徴により、殷時代晩期の断代と推定する。

#### 52 厥仲鬲 (微仲鬲) (出土地：陝西扶風庄白1号青銅器窖藏)

[微伯作鬲。]

銘文が短文のため、内容から時代確定は不明。また、器形の状態が明白でない部分もあるため、今回は結論を保留する。

また、銘文中に鬲を「鬲鬲」と並記している。この「鬲」字に関しては、本研究で取り上げている、歸夙進方鼎（昭王期前後・《表1》の番号1）・厚趯方鼎（昭王期前後・《表1》の番号2）にもその使用が認められる。「鼎」字を「鬲」字と表記することが、昭王期における特徴のひとつと考えるならば、厥仲鬲は、昭王期または昭王期前後の器と判断できであろう。

### 53 □鼎鬲（出土地：陝西寶鷄市渭濱區竹園溝4號西周墓〈M4.9〉）

[□鼎。]

本器銘文は、その拓影から、はっきりとした字形が確認し難い。器形は鬲であるが、銘文中には鼎字で表記されている。青銅器の鬲は、殷中期からあり、甲骨文字にも鬲字はあるため、なぜ鼎字で表されているのか、再検討を要する。金文に鬲字が見えるのは、西周晩期あたりになってからである。それまでは彝と記載されていることから、詳細な検証が必要と考える。

出土地が寶鷄市渭濱區竹園溝4號西周墓であることから、『宝鷄集成』においては、昭王期に断代したと推察する。このようなことから、結論を保留したい。

### おわりに

断代不同の16器について、前述までの検証内容を改めてまとめると、以下のように断代が可能である（器名前の数字は、《表1》に対応）。

- 4 復鼎〈成康王期〉      6 夔鼎（師離父鼎）〈穆王期〉  
10 不栢方鼎〈西周中期後段〉      14 諶簋（堆叔簋）〈昭王期〉  
20 折尊（作冊折尊）〈昭王期〉      26 強季尊〈穆王期〉  
29 盞方尊〈懿王期〉      31 伯各尊〈康王期〉      37 庚嬴卣〈穆王期〉  
39 強季卣〈穆王期〉      40 伯各卣〈康王期〉      43 折方彝（作冊折方彝）〈昭王期〉  
44 盞方彝〈懿王期〉      51 父乙壺（朋父乙壺）〈殷代晩期〉  
52 厥仲鬲（微仲鬲）と53 □鼎鬲に関しては、結論を保留。

また、上記の盞方尊・盞方彝に関しては、現在確認できる資料等を調査研究する中で、判断の所在がつかず断代決定のための論拠に推察した部分がある。このようなことから、研究者の視点によって大幅な断代の違いが出ることは否めない。盞方尊・盞方彝の断代に関しては、考古学による研究結果を重視した。

本研究結果（3器に関しては結論を保留）をもとに、《表1》中の青銅器については一応の断代が決定した。これにより、昭王期と判断できるものが45器となった。今後は、この45器の銘文中の字形について、詳細な検証を進める。

### 注

- (1) 呉鎮烽編著『商周青銅器銘文暨圖像集成』（上海古籍出版社、2012年9月）頁366
- (2) 張懋鎔『古文字与青銅器論集（第三輯）』（新見西周金文兜考）頁40
- (3) 彭裕商『西周青銅器年代綜合研究』（巴蜀書社、2002年）

(西周青銅容器的年代) 頁303

- (4) 前掲『古文字与青銅器論集 (第三輯)』(新見西周金文兜考) 頁41
- (5) 陳夢家『西周銅器断代 上册』(四、康王銅器) 頁115-119
- (6) 前掲『西周青銅器年代綜合研究』(巴蜀書社、2002年) (西周青銅容器的年代) 頁303
- (7) 吳鎮烽『金文人名彙編 (修訂本)』(中華書局、2006年) 頁227
- (8) 李学勤『文物』(論長安花園村兩墓青銅器) (文物出版社、1986年 第1期) 頁34
- (9) 前掲『金文人名彙編 (修訂本)』(中華書局、2006年) 頁383
- (10) 盧連成・胡智生『寶鷄磔国墓地』(文物出版、1988年) 頁267
- (11) 容庚『殷周青銅器通論』《容庚學術著作全集》(中華書局、2012年) 頁18
- (12) 樋口隆康『中国の銅器』(中央公論美術出版、昭和四十二年) 頁57

# **A Study on the Bronze of Zhao Wang age in the China at Xi Zhou Period -Duan Dai comparison according to some academic books-**

Masahiko KOKI

Course of Principal Human Sciences, Depart of Human  
Development, Faculty of Humanities, Kyushu Women's University  
1-1, Jiyugaoka, Yahatanishi-ku, Kitakyusyu-shi 807-8586, Japan

## **Abstract**

The main subject attempted reexamination in Bronze about Duan Dai (by the king periodization) of Zhao Wang age in particular for ancient Chinese Xi Zhou Period.

As is generally known, It greatly come in Duan Dai the first half year, the middle for Xi Zhou Period, and Zhao Wang age hits a latter half in the first half year. By the previous studies, the basics for Xi Zhou Period are established in Zhao Wang age, it is thought with time of the mediation to the middle when Xi Zhou Period original characteristic do appear with various aspects. It helps make Chinese ancient history clear more to study this time, and it is useful in examining contents of Zhou Li.

In the present, there are some differences in Bronze Duan Dai by the academic book, the ground of argument includes many things.

At first the main subject detected the Bronze of the Zhao Wang age 58 device from Duan Dai of the representative academic book in the Bronze research field.

Secondarily, the study surveyed the difference of the times in the academic book, and established the Bronze of 16 different calibers of the times. Moreover made the location of a ground established in the times clear more, and were settled about a 3 device with Zhao Wang age.